

ひよこレター

2012 VOL.2 【hiyoko letter】

特集

新人ナースの夜勤に密着!

- ◎ひよこインタビュー「夜間勤務から学ぶこと」
- ◎大雄会からあなたへ

ひよことは?

大雄会で働く1年目の新人ナースたちのこと。1年後のひよこ卒業式に向けて、今日も一生懸命がんばってます。

Daiyukai General Hospital

特集

新人ナースの夜勤に密着!

緊張感と責任感を持って
患者さまと接していく大切さ

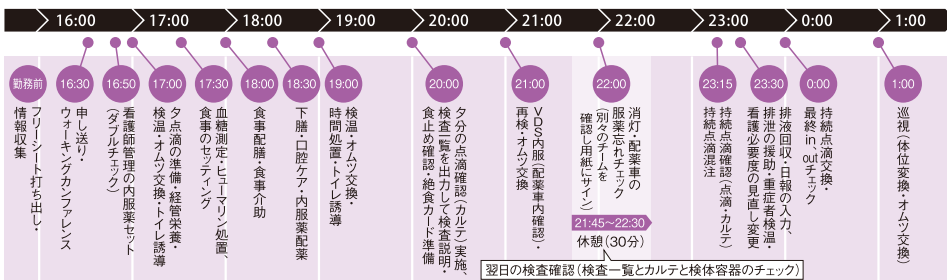


初めての夜間勤務でも、プリセプターシップ制度を導入しているから、安心して看護に従事できます。

日勤で働く看護師よりも、少ない人数で患者さまに対応しなければならないのが夜間勤務です。しかし、看護師教育に力を注いでいる大雄会では、1人の新人看護師に対し、3~4年目の先輩看護師がついて指導する「プリセプターシップ制度」を導入。新人看護師が初めての夜間勤務でも緊張しすぎないよう、先輩看護師がしっかりフォローしてくれます。新人看護師たちは、こうした夜間勤務を経験していくことで、より強い責任感を持って日々成長していきます。



■ある日の夜間業務スケジュール



夜勤帯で行う業務

- ナースステーション環境整備・備品洗浄
 - ホワイトボードネーム交換
 - PHS交換・充電
 - 物品補充
 - ナースコール再起動
 - クリーンベンチ清掃
 - ステーション内の環境整備
 - 臨時薬品チェック
 - 体温計消毒
 - コンピュータ再起動
 - 吸入器洗浄・乾燥
 - 清拭車準備
- ※土曜日…体重測定

病棟に配置されて5ヶ月が経ち、プリセプターをはじめ、先輩たちにフォローしてもらいながら、毎日3～4人の患者さまを担当し、看護業務をしています。入職した4月に比べ、出来る看護技術も増え、短期入院の患者さまを徐々に受け持ちとして入院から退院まで、責任を持って看護することは、本当に身が引き締まる思いです。

日勤では4～6人、夜勤でも多くの患者さまを受け持ち、先輩にフォローしていただきながら、診療の補助や日常生活の援助を行っています。診療の補助としては、褥瘡処置の介助や胸腔ドレーン抜去の介助、胸腔ドレナージ中の患者さまの洗浄介助など。日常

担当する患者さまが倍になる夜勤では、重症患者さまも担当していく中で優先順位を意識するのが大切です。たくさんの経験を積んで、判断できるようにしたいです。

やはり、急変時や夜間のちょっとした変化の中での判断や行動です。また、朝の申し送りから共有すること、してほしいことを伝えていくことが大切であると感じるので、しっかりとコミュニケーションを図り、連携を取っていきたいと思います。

大雄会は新人教育もしっかりしているということ、“考えて看護する”という所から、今後スキルアップを考えている自分に合うと思い、ここで働こうと考えました。今後は自分にしかできない看護ができるよう、努力していくつもりです。